令和2年上半期における交通死亡事故の発生状況

令 和 2 年 7 月 2 8 日 警 察 庁 交 通 局

【概況】 交通事故死者数 交通死亡事故件数は減少 (1.33444, -5244, -3.8%)1.357人、一61人 (-4.3%)(437件、-28件、-6.0%) • 減少 人対車両事故(※1) 車両相互事故 (465件、-66件、-12.4%) 列車事故 (214, -94, -30.0%)(411件、+51件、+14.2%) •増加 車両単独事故(※2、3) うち高齢者の横断歩道横断中事故が増加 ※3 (100件、+31件、+44.9%) $\times 1$ $\times 2$ うち高齢運転者(自動車)の単独事故が増加 (85件、+22件、+34.9%) うち高齢運転者以外の二輪車の単独事故が増加(90件、+27件、+42.9%) いずれも危険認知速度が高くなっている。 **X**3

(注)・ 本資料は、令和2年7月16日までに入手したデータにより作成したものである。

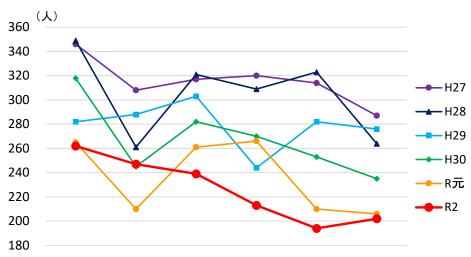
数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計等が内訳の数値と一致しない場合がある。

1 交通事故死者数の推移

交通事故死者数の推移 【各年上半期】

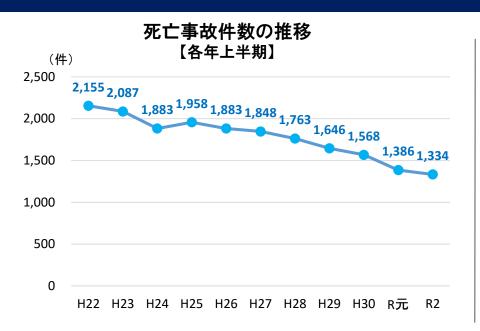


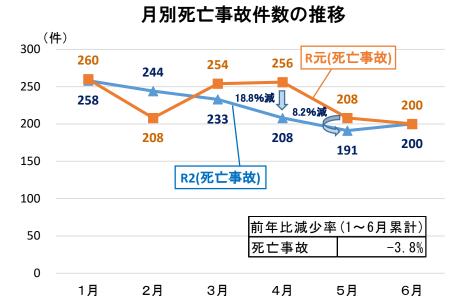
月別交通事故死者数の推移

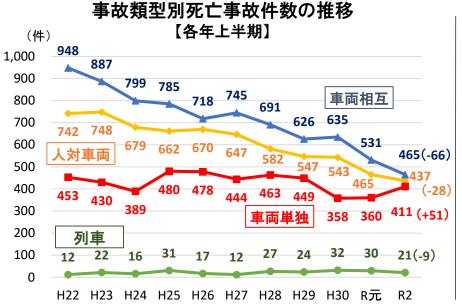


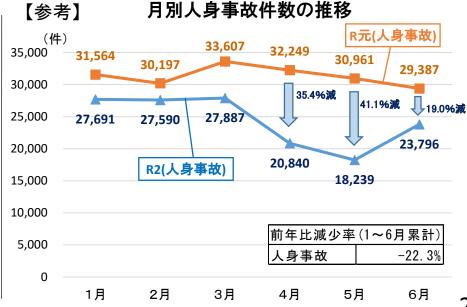
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期合計
H27	346	308	317	320	314	287	1, 892
H28	349	261	321	309	323	264	1, 827
H29	282	288	303	244	282	276	1, 675
H30	318	245	282	270	253	235	1, 603
R元	265	210	261	266	210	206	1, 418
R2	262	247	239	213	194	202	1, 357

2 交通事故発生状況の推移



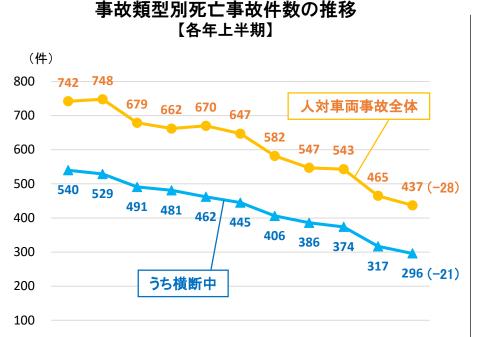






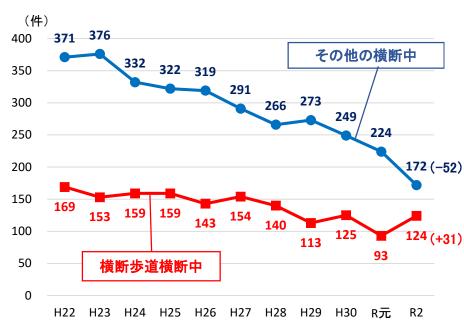
3 人対車両死亡事故の状況

0



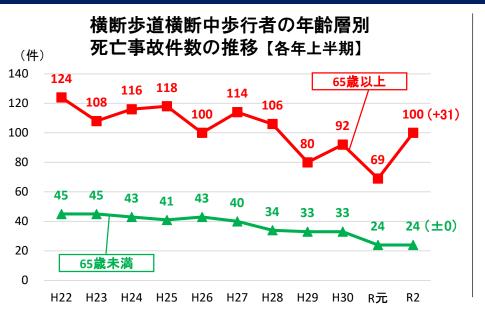
H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R元

歩行者横断中死亡事故件数の推移 【各年上半期】

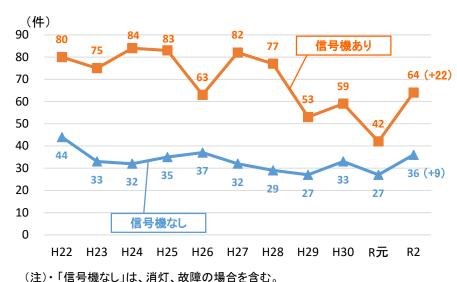


(注)・「その他の横断中」は、横断歩道付近、横断歩道橋付近等を含む。

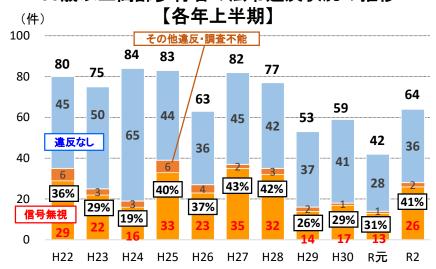
4 横断歩道横断中事故(人対車両)の状況



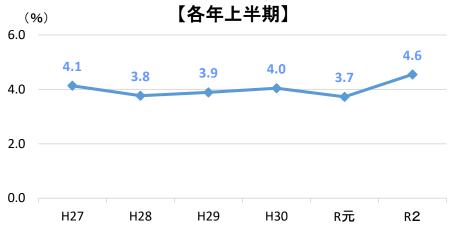
信号機の有無別横断歩道横断中65歳以上 高齢歩行者の死亡事故件数の推移 [各年上半期]



横断歩道横断中(信号機あり)死亡事故における 65歳以上高齢歩行者の法令違反状況の推移

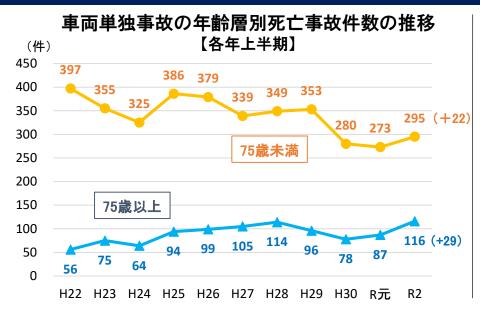


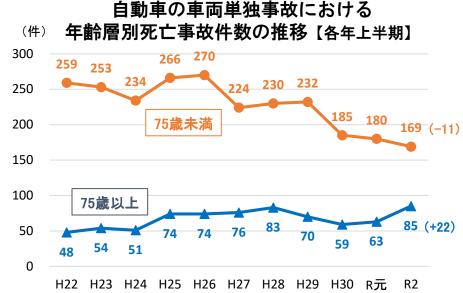
【参考】 横断歩道横断中人身事故における 自動車の危険認知速度40km/h超の構成率の推移

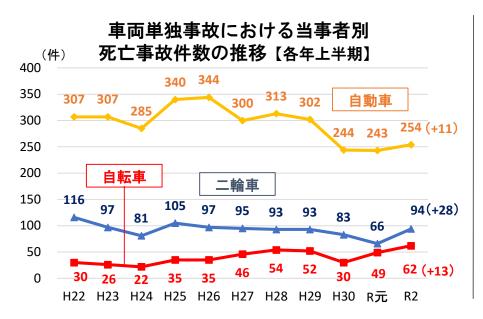


- (注)・一般道における横断歩道横断中事故の自動車運転者が第1又は第2当事者の人身 事故件数から構成率を算出した。
 - ・調査不能を構成率から除外した。

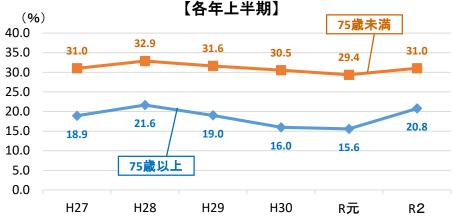
5 車両単独事故の状況





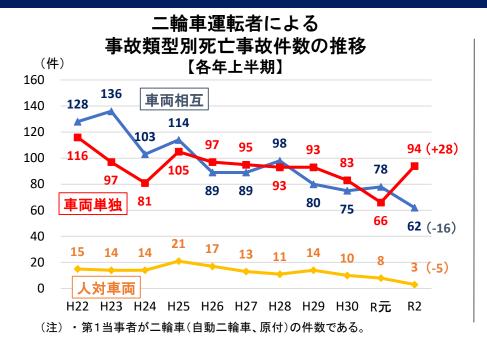


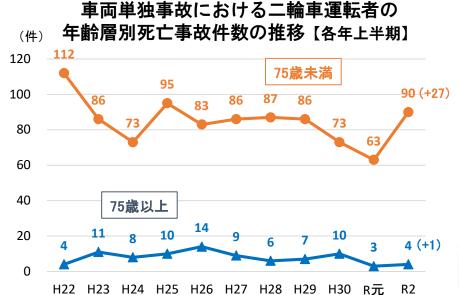
自動車の車両単独人身事故における 危険認知速度40km/h超の年齢層別構成率の推移 【冬年 ト半期】



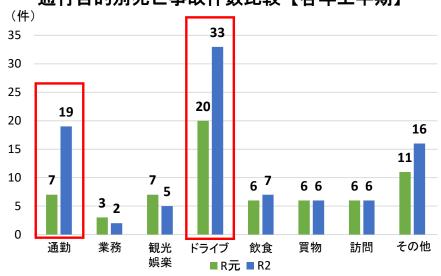
- (注)・一般道における車両単独事故の自動車運転者が第1当事者の人身事故件数から構成率を算出した。
 - ・調査不能を構成率から除外した。

6 二輪車運転者による交通死亡事故の状況

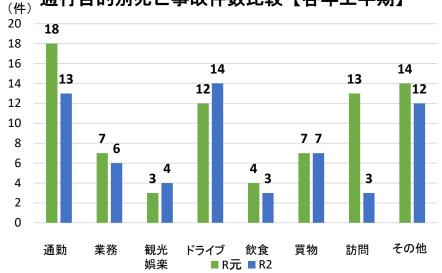




車両単独事故における二輪車運転者の 通行目的別死亡事故件数比較【各年上半期】



車両相互事故における二輪車運転者の 、通行目的別死亡事故件数比較【各年上半期】



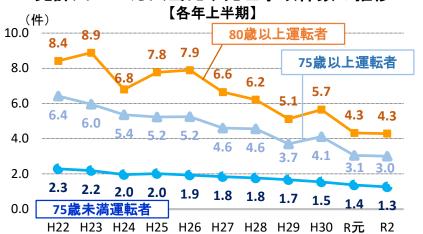
(注)・第1当事者が二輪車の件数である。

7 高齢運転者による交通死亡事故の状況

高齢運転者による死亡事故件数の推移 【各年上半期】 (件) 250 222 218 208 209 201 211 206 190 200 172 175 150 100 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R元

75歳以上・80歳以上

運転者(原付以上・第1当事者)による年齢層別 免許人口10万人当たり死亡事故件数の推移

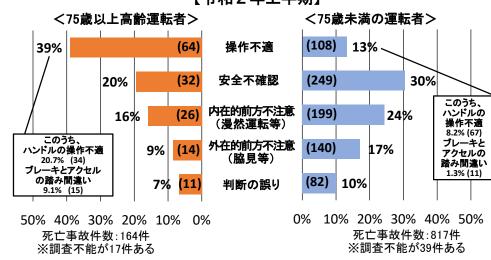


(注)・第1当事者が原付以上の件数である。

(注)・第1当事者が原付以上の件数である。

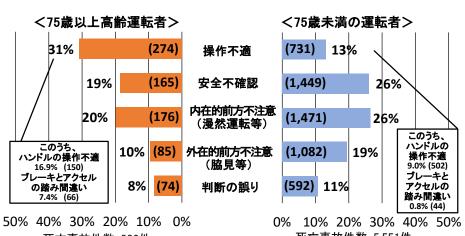
算出に用いた免許人口は、各前年12月末の値である。

自動車運転者による年齢層別死亡事故の人的要因比較 【令和2年上半期】



(注)・第1当事者が自動車の件数であ る。

【平成27年~令和元年各年上半期合計】



死亡事故件数:886件

る。

※調査不能が112件ある (注)・第1当事者が自動車の件数であ 死亡事故件数:5,551件

※調査不能が226件ある